2026年12月期　第３四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月13日

上 場 会 社 名　　株式会社ツバキ・ナカシマ　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　6464　　URL　https://www.tsubaki-nakashima.com/jp/
代　　表　　者　（役職名）　取締役 代表執行役 CEO　　（氏名）　松山　達
問合せ先責任者　（役職名）　取締役 執行役 CFO　　（氏名）　上田　洋一　　（TEL）06-6224-0193

配当支払開始予定日　　－
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満四捨五入）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	54,832	3.9	△5,963	－	△7,830	－	△8,119	－	△8,119	－	△8,131	－
2025年12月期第３四半期	52,762	△9.5	891	△65.4	△807	－	△1,132	－	△1,130	－	△2,191	－

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	△212.18	△212.18
2025年12月期第３四半期	△29.07	△29.07

（参考）EBITDA 2026年12月期第３四半期　4,585百万円（27.7%）　2025年12月期第３四半期　3,589百万円
EBITDA＝営業利益＋減価償却費及び償却費＋減損損失

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	142,715	28,977	28,977	20.3
2025年12月期	151,658	37,035	37,035	24.4

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	－	0.00	－	0.00	0.00
2026年12月期	－	0.00	－		
2026年12月期(予想)				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,500	5.2	△10,100	－	△12,200	－	△13,000	－	△339.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　　ー社（社名）　ー　　、除外　　1社（社名）　TN ASIA PTE. LTD.

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期３Ｑ	41,599,600株	2025年12月期	41,599,600株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	3,292,036株	2025年12月期	3,346,658株
③　期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期３Ｑ	38,262,111株	2025年12月期３Ｑ	38,880,389株

（注）期末自己株式数には「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」が保有する当社株式（2026年12月期３Ｑ 1,557,425株、2025年12月期 1,612,047株）を含めています。また、各信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する株式に含めています。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更 …… 3
３．要約四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 4
（２）要約四半期連結包括利益計算書 …… 5
第３四半期連結累計期間 …… 5
（３）要約四半期連結持分変動計算書 …… 7
（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……10
（継続企業の前提に関する注記） ……10
（セグメント情報等） ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における世界経済は、米国を中心に底堅く推移した一方、中国における内需の低迷や欧州でのエネルギー価格上昇の影響などにより、地域ごとの景況感にばらつきがみられました。国内経済においては、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費及び設備投資が緩やかな回復基調で推移したものの、物価上昇や海外経済の動向等による影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

当社は中期経営計画2025－2029に掲げる経営管理体制の強化及び各種構造改革に取り組んでおり、コスト競争力強化策の１つとして「グローバルでの生産拠点の再編」を掲げております。本施策の一環として、2026年５月13日の取締役会において、米国テネシー州の連結子会社 TN TENNESSEE, LLC.傘下のアーウィン工場の閉鎖を決議し、また、2026年11月５日の取締役会において、TN TENNESSEE, LLC.傘下のマウンテンシティ工場、米国ジョージア州の連結子会社TN AMERICAS INTERNATIONAL, INC. 傘下の TN POLSKA Sp. z o.o. 及び TN EUROPE INTERNATIONAL,B.V.傘下のTN SLOVAKIA,s.r.oの閉鎖を決議し、グループ内工場への生産移管準備を進めるなど、組織構造のスリム化による固定費削減と経営の機動性向上を目的とした施策を推進しております。

このような状況のもと、当第３四半期連結累計期間の売上収益は、欧州地域における内燃車（ガソリン車・ディーゼル車）需要の減退に加え、米国において航空防衛市場向け需要の取り込みが想定より遅れましたが、セラミックボールの売上が前年を上回り、為替相場の円安進行による押上げ効果もあり、前年同四半期比3.9％増の54,832百万円となりました。

利益面につきましては、上記構造改革の一環としてTN SLOVAKIA,s.r.oの固定資産、TN ITALY,S.P.A.の固定資産及びのれんの減損損失を7,771百万円計上したことにより、前年同四半期から6,854百万円減少し、5,963百万円の営業損失となりました。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同四半期から6,989百万円減少し、8,119百万円の損失となりました。

セグメント別の業績を示すと以下のとおりであります。

プレシジョン・コンポーネントビジネス

プレシジョン・コンポーネントビジネスの売上収益は、欧州地域における内燃車（ガソリン車・ディーゼル車）需要の減退に加え、米国において航空防衛市場向け需要の取り込みが想定より遅れましたが、セラミックボールの売上が前年同四半期を上回り、為替相場の円安進行による押上げ効果もあり、前年同四半期比4.0％増の54,205百万円となりました。セグメント利益は、人件費及び燃料等の価格上昇による圧迫があったものの、2026年２月にTN GEORGIA, INC.が所有する固定資産の一部を譲渡したことによる固定資産売却益1,052百万円を計上しましたが、固定資産及びのれんの減損損失7,771百万円の計上により、前年同四半期から6,714百万円減少し、5,939百万円の損失となりました。

ブロア・リアルエステイトビジネス

ブロア・リアルエステイトビジネスの売上収益は、前年同四半期比0.9％減の627百万円となりました。セグメント利益は、外注加工費及び燃料・資材価格等の上昇により前年同四半期から140百万円減少の24百万円の損失となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8,943百万円減少し142,715百万円となりました。これは主に、連結子会社の工場閉鎖の決定や事業の競合環境の変化に伴い、過去に計上したのれんの将来回収可能性を見直したことによる減損損失7,771百万円を計上したことにより、有形固定資産が4,049百万円減少し、無形資産及びのれんが4,514百万円減少したことによります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ885百万円減少し113,738百万円となりました。これは主に、連結子会社の留保利益に対する繰延税金負債と構造改革による一部の連結子会社での繰延税金負債の取崩しにより、繰延税金負債が890百万円減少したことによります。

資本につきましては、前連結会計年度末に比べ8,058百万円減少し28,977百万円となりました。これは主に、利益剰余金が8,119百万円減少したことによります。

（キャッシュ・フローの状況の分析）

当第３四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,162百万円の資金の増加となりました。主な要因としては、税引前四半期損失7,830百万円、営業債権及びその他の債権の増加1,188百万円などの資金減少項目があったものの、減損損失7,771百万円、減価償却費及び償却費2,825百万円の資金増加要因があったことによります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入1,080百万円がありましたが、有形固定資産の取得による支出2,086百万円を主な要因とし、1,040百万円の資金の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、リース負債の返済による支出を主な要因とし、245百万円の資金の減少となりました。

これらに449百万円の換算差額を減算した結果、当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は34,061百万円と前連結会計年度末と比べ572百万円の資金の減少となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の通期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、2026年２月13日に公表いたしました業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日公表の「減損損失の計上、金融費用（為替差損）の計上、繰延税金資産の取崩しおよび拠点再編に伴う損失等の計上に伴う2026年12月期通期連結業績予想の修正と中期経営計画の調整について」をご参照ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第３四半期連結累計期間において、TN ASIA PTE. LTD.は清算手続が結了したため、同社を連結の範囲から除外しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

当社グループの要約四半期連結財務諸表において適用する重要性のある会計方針は、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

３．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）要約四半期連結財政状態計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	34,633	34,061
営業債権及びその他の債権	18,587	19,799
棚卸資産	25,726	24,781
その他の流動資産	9,145	9,098
流動資産合計	88,091	87,739
非流動資産		
有形固定資産	36,224	32,175
無形資産及びのれん	26,427	21,913
その他の投資	44	55
繰延税金資産	646	609
その他の非流動資産	226	224
非流動資産合計	63,567	54,976
資産合計	151,658	142,715
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	6,991	7,567
社債及び借入金	71,995	53,731
未払法人所得税等	693	385
その他の流動負債	7,191	6,457
流動負債合計	86,870	68,140
非流動負債		
社債及び借入金	20,849	39,624
退職給付に係る負債	1,742	1,621
繰延税金負債	2,451	1,561
その他の非流動負債	2,711	2,792
非流動負債合計	27,753	45,598
負債合計	114,623	113,738
資本		
資本金	17,117	17,117
資本剰余金	11,332	11,384
自己株式	△2,901	△2,880
その他の資本の構成要素	23,523	23,511
利益剰余金	△12,036	△20,155
親会社の所有者に帰属する持分	37,035	28,977
資本合計	37,035	28,977
負債及び資本合計	151,658	142,715

（２）要約四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
継続事業		
売上収益	52,762	54,832
売上原価	44,536	49,967
売上総利益	8,226	4,865
販売費及び一般管理費	7,544	9,801
その他の収益	228	1,110
その他の費用	19	2,137
営業利益（△損失）	891	△5,963
金融収益	280	144
金融費用	1,978	2,011
税引前四半期損失	△807	△7,830
法人所得税費用	137	289
継続事業からの四半期損失	△944	△8,119
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益（△損失）	△188	－
四半期損失	△1,132	△8,119
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	△1,130	△8,119
非支配持分	△2	－
四半期損失	△1,132	△8,119
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	26	7
純損益に振り替えられない項目の合計	26	7
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△1,101	70
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△27	△84
ヘッジコスト	43	△5
純損益に振り替えられる可能性のある項目の合計	△1,085	△19
税引後その他の包括利益	△1,059	△12
四半期包括利益	△2,191	△8,131

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△2,189	△8,131
非支配持分	△2	－
四半期包括利益	△2,191	△8,131
１株当たり四半期利益		
基本的１株当たり四半期利益（△損失）（円）		
継続事業	△24.28	△212.18
非継続事業	△4.79	－
基本的１株当たり四半期損失	△29.07	△212.18
希薄化後１株当たり四半期利益（△損失）（円）		
継続事業	△24.28	△212.18
非継続事業	△4.79	－
希薄化後１株当たり四半期損失	△29.07	△212.18

（３）要約四半期連結持分変動計算書

前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分						
				その他の資本の構成要素			
	資本金	資本剰余金	自己株式	新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2025年１月１日 残高	17,117	11,317	△2,298	―	5	19,397	136
四半期損失（△）	―	―	―	―	―	―	―
その他の包括利益	―	―	―	―	26	△1,101	△27
四半期包括利益	―	―	―	―	26	△1,101	△27
剰余金の配当	―	―	―	―	―	―	―
自己株式の取得	―	―	△603	―	―	―	―
株式報酬取引	―	△2	―	―	―	―	―
売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素	―	―	―	―	―	△8	―
利益剰余金へ振替	―	―	―	―	△32	―	―
金融負債からの再分類	―	―	―	291	―	―	―
所有者との取引額等合計	―	△2	△603	291	△32	△8	―
2025年９月30日 残高	17,117	11,315	△2,901	291	△1	18,288	109

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素	利益剰余金	合計		
	ヘッジコスト	合計					
2025年１月１日 残高	73	19,611	239	15,486	61,472	36	61,508
四半期損失（△）	―	―	―	△1,130	△1,130	△2	△1,132
その他の包括利益	43	△1,059	―	―	△1,059	0	△1,059
四半期包括利益	43	△1,059	―	△1,130	△2,189	△2	△2,191
剰余金の配当	―	―	―	△398	△398	―	△398
自己株式の取得	―	―	―	―	△603	―	△603
株式報酬取引	―	―	―	―	△2	―	△2
売却目的で保有する処分グループに関連するその他の資本の構成要素	―	△8	8	―	―	―	―
利益剰余金へ振替	―	△32	―	32	―	―	―
金融負債からの再分類	―	291	―	―	291	―	291
所有者との取引額等合計	―	251	8	△366	△712	―	△712
2025年９月30日 残高	116	18,803	247	13,990	58,571	34	58,605

当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
				その他の資本の構成要素		
	資本金	資本剰余金	自己株式	新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額
2026年１月１日 残高	17,117	11,332	△2,901	291	3	23,010
四半期損失（△）	―	―	―	―	―	―
その他の包括利益	―	―	―	―	7	70
四半期包括利益	―	―	―	―	7	70
自己株式の処分	―	―	21	―	―	―
株式報酬取引	―	52	―	―	―	―
所有者との取引額等合計	―	52	21	―	―	―
2026年９月30日 残高	17,117	11,384	△2,880	291	10	23,080

	親会社の所有者に帰属する持分					資本合計
	その他の資本の構成要素			利益剰余金	合計	
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	ヘッジコスト	合計			
2026年１月１日 残高	206	13	23,523	△12,036	37,035	37,035
四半期損失（△）	―	―	―	△8,119	△8,119	△8,119
その他の包括利益	△84	△5	△12	―	△12	△12
四半期包括利益	△84	△5	△12	△8,119	△8,131	△8,131
自己株式の処分	―	―	―	―	21	21
株式報酬取引	―	―	―	―	52	52
所有者との取引額等合計	―	―	―	―	73	73
2026年９月30日 残高	122	8	23,511	△20,155	28,977	28,977

（４）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期損失	△807	△7,830
非継続事業からの税引前四半期損失	△195	－
減価償却費及び償却費	2,709	2,825
減損損失	－	7,771
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△324	△103
受取利息及び受取配当金	△187	△141
支払利息	1,172	1,287
為替差損益(△は益)	451	732
固定資産売却損益(△は益)	△2	△1,056
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	1,121	△1,188
棚卸資産の増減額（△は増加）	4,379	795
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△267	654
その他	1,486	△1,243
小計	9,536	2,503
利息及び配当金の受取額	187	141
利息の支払額	△1,068	△751
法人所得税等の支払額	△450	△731
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,205	1,162
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,023	△2,086
有形固定資産の売却による収入	3	1,080
無形資産の取得による支出	△15	△37
投資有価証券の売却による収入	234	－
その他	2	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△799	△1,040
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース負債の返済による支出	△238	△244
配当金の支払額	△378	△1
自己株式の取得による支出	△603	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,219	△245
現金及び現金同等物に係る換算差額	△118	△449
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,069	△572
現金及び現金同等物の期首残高	23,334	34,633
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,403	34,061

（５）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

(1) セグメント区分の基礎

当社グループは事業を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「プレシジョン・コンポーネントビジネス」及び「ブロア・リアルエステイトビジネス」の２つを報告セグメントとしております。「プレシジョン・コンポーネントビジネス」は、精密ボール、ローラー、リテーナー及びシートメタル部品の製造販売を行っております。「ブロア・リアルエステイトビジネス」はブロア、ファン等の送風機等の製造・販売・メンテナンス及び不動産の賃貸等を行っております。

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているセグメントです。

セグメント情報は要約四半期連結財務諸表と同一の会計方針に基づき作成しております。各セグメントの営業利益は税引前四半期利益に金融収益及び金融費用を加減しており、要約四半期連結包括利益計算書における営業利益と同一の方法で測定されています。

セグメント間の取引の価格は、独立第三者間取引における価格で決定されております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第３四半期連結累計期間（自 2025年１月１日　至 2025年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント		合計	調整額	要約四半期連結財務諸表
	プレシジョン・コンポーネントビジネス	ブロア・リアルエステイトビジネス			
売上収益					
外部収益	52,129	633	52,762	―	52,762
セグメント間収益	△0	―	△0	0	―
連結収益合計	52,129	633	52,762	0	52,762
セグメント利益	775	116	891	0	891
			金融収益		280
			金融費用		△1,978
			税引前四半期利益（△損失）		△807

（注） セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

当第３四半期連結累計期間（自 2026年１月１日　至 2026年９月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント		合計	調整額	要約四半期連結財務諸表
	プレシジョン・コンポーネントビジネス	ブロア・リアルエステイトビジネス			
売上収益					
外部収益	54,205	627	54,832	―	54,832
セグメント間収益	―	―	―	―	―
連結収益合計	54,205	627	54,832	―	54,832
セグメント利益	△5,939	△24	△5,963	―	△5,963
			金融収益		144
			金融費用		△2,011
			税引前四半期利益（△損失）		△7,830